

地域型住宅グリーン化事業

長寿命・省エネ住宅の優れた提案に対し補助

概要

省エネルギー性能や耐久性などに優れた木造住宅・建築物に取り組む民間事業者などを通じて補助が行われます。

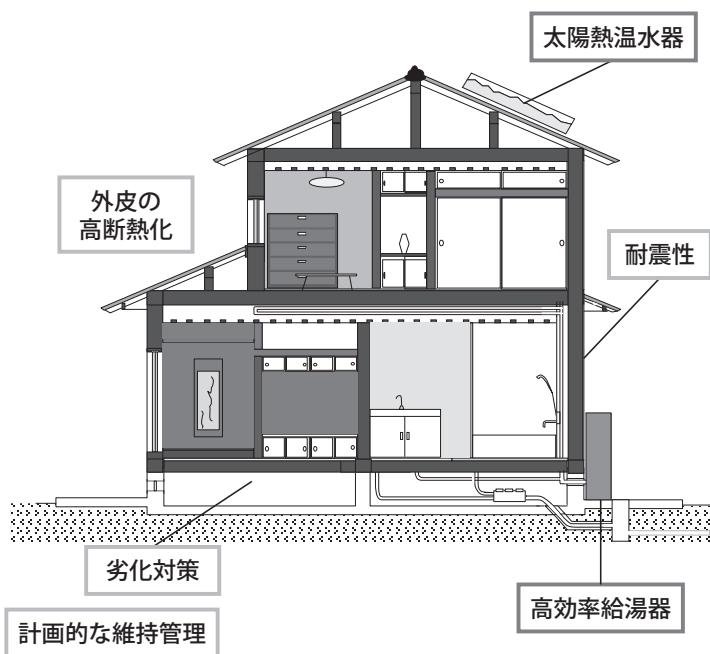
国土交通省が、流通事業者、建築士、中小工務店などのグループによる「『地域型住宅』生産の基本方針」および「『地域型住宅』生産の共通ルール」に関する提案を募集し、優れた提案を採択します。採択されたグループに所属する中小工務店が供給する、木造の長期優良住宅やゼロエネルギー住宅などに対して補助を行います。



対象となる住宅など

- 長寿命型
木造の長期優良住宅
- 高度省エネ型
ゼロエネルギー住宅、認定低炭素住宅、性能向上計画認定住宅
- 優良建築物型
認定低炭素建築物など一定の良質な建築物

補助対象（住宅）のイメージ



出典：国土交通省資料

これだけ
お得です!!

補助額

●長寿命型

建設工事費用のうち、長期優良住宅にすることによる掛増し費用相当額が補助対象です。

- 上限：
 - ・掛増し費用の1/2以内かつ対象事業費の1/10以内
 - ・戸当たり110万円^{*1}

●高度省エネ型

建設工事費のうち、ゼロエネルギー住宅、認定低炭素住宅または性能向上計画認定住宅にすることによる掛増し費用相当額が補助対象です。

- 上限：
 - ・掛増し費用の1/2以内かつ対象事業費の1/10以内
 - ・ゼロエネルギー住宅 戸当たり140万円^{*2}
 - ・認定低炭素住宅 戸当たり110万円^{*1}
 - ・性能向上計画認定住宅 戸当たり110万円^{*1}

（長寿命型・高度省エネ型共通）

一定の条件を満たす場合、以下の加算があります。

- ・地域材の使用 上限20万円
- ・三世代同居対応の住宅 上限30万円
- ・上記2つとも満たす場合 上限50万円

●優良建築物型

認定低炭素建築物、BELS、CASBEEのいずれかの認定や評価等を受けた木造建築物が対象です。

- 上限：
 - ・掛増し費用の1/2以内
 - ・上限1万円/m²

^{*1} 4戸以上の施工経験を有する事業者の場合 補助限度額100万円/戸

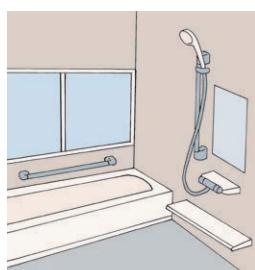
^{*2} 4戸以上の施工経験を有する事業者の場合 補助限度額125万円/戸

グループ募集と補助金交付の二段階の手続きで行われます

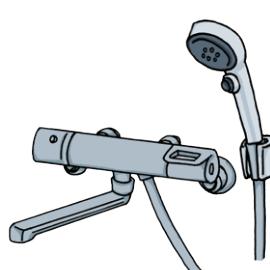
		提出書類
グループ募集	地域型住宅グリーン化事業評価事務局がグループを募集	適用申請書
		適用申請書記載事項確認念書
		グループの定款・会則・規約等
		チェックリスト(上記書類の有無を確認するもの)
		CD-R(適用申請書のエクセル)
交付申請	地域型住宅グリーン化事業実施支援室が定めるマニュアルに従い、補助金交付申請	補助金交付申請書等
事業終了時等	実績報告	原則居住下における1年間のエネルギー消費に関する報告とその効果が分かるもの

注：適用申請書は地域型住宅グリーン化事業(評価事務局)のホームページに掲載

提案できるTDYの主要商品



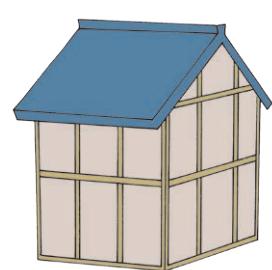
システムバス



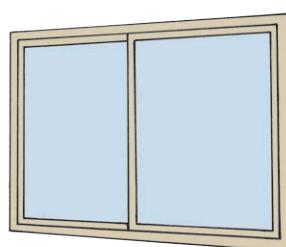
節湯水栓



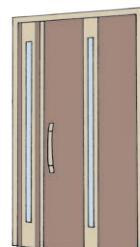
高断熱浴槽



耐震ボード



窓



玄関ドア



玄関引戸

2018年2月末時点の情報で、内容が変更になる場合があります。

制度の
詳細

地域型住宅グリーン化事業
<http://chiiki-grn.jp/>

